

東日本大震災復興支援 第40回記念 全日本クラブバスケットボール選手権大会

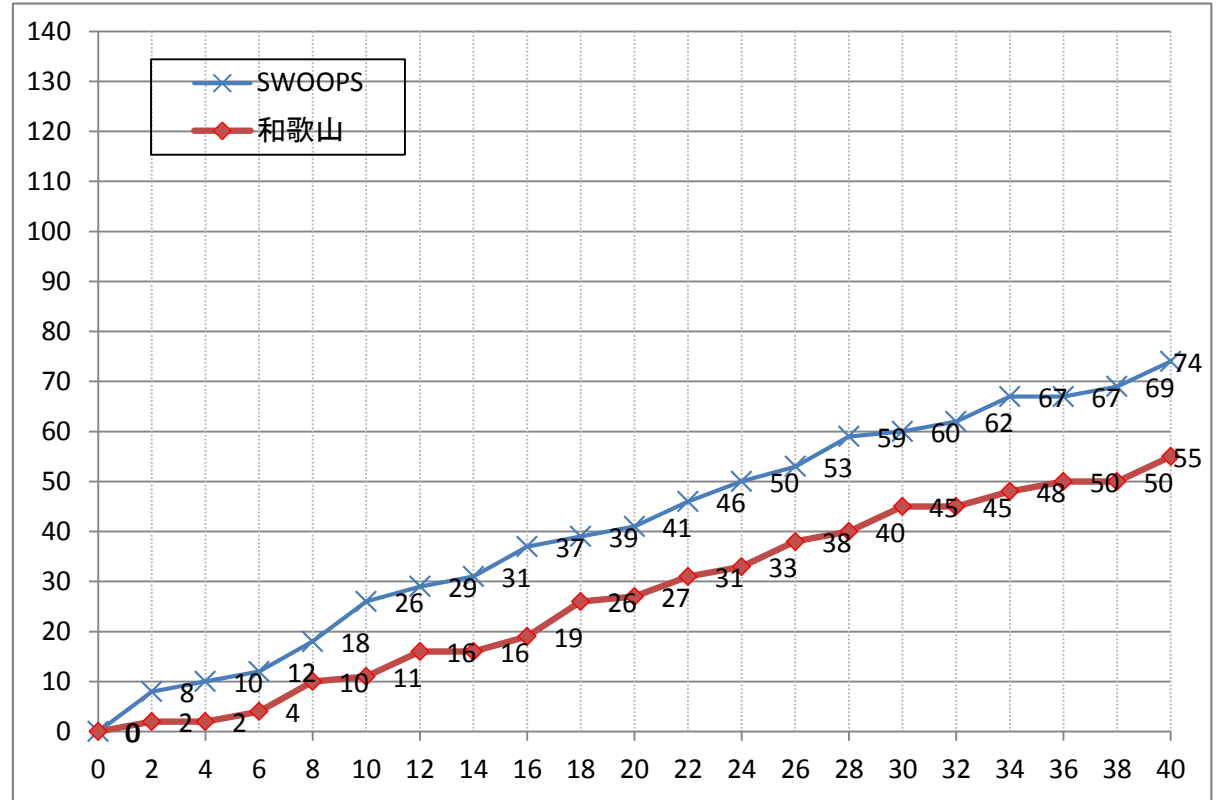
主 審 : 久保 裕紀  
 第1副審 : 芳賀 聡  
 第2副審 : 山田 豊弘

男子準決勝

試合日 2014年3月23日  
 会場 パークアリーナ小牧  
 コート Bコート  
 開始時間 11:10

TEAM A				和歌山	
SWOOPS	74	26 - 11	15 - 16	19 - 18	55
		14 - 10			クラブ
		OT			

【得点経過】



TEAM A SWOOPS

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0		梶本 康次	2		1		
1		小澤 友教	0				1
3		園田 大祐	13	1	3	4	2
5		梶本 健一	4		2		1
7		曾我 嘉宏	3	1			
8		田中 昌寛	19	4	3	1	2
9		細江 卓哉	0				
10		犬飼 啓介	0				1
11		山田 哲也	0				
15		小椋 信吾	9		3	3	1
17		杉本 憲男	8	2	1		2
18		山田 洋介	5	1	1		3
31		加納 健一	0				5
33		杉本 慎太郎	9		2	5	2
41		山本 達也	0				
72		吉原 立智	2		1		2
梶本 健治							
TOTAL			74	9	17	13	22

TEAM B 和歌山 クラブ

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		知念 恭平	4		2		1
5		劉 瑾	2			2	2
6		宮村 悠	12	1	4	1	4
7		中岡 佑太	2		1		
8		平 晃知	6		1	4	2
9		柳本 博紀	1			1	
10		三井 峻輔	0				2
11		宮崎 潤	0				3
12		高木 智也	3	1			
13		井上 卓哉	19	5	1	2	1
14		大黒 友暉	0				
15		峯尾 守	6	1	1	1	
垣内 信明							
TOTAL			55	8	10	11	15

【戦評】

【1P】 SWOOPS、#8の3ポイントシュートのバスケットカウントからゲームスタート。最高の立ち上がりからSWOOPSは流れを掴み、一気に得点を重ねる。和歌山クラブはインサイドでの攻撃を封じられ苦しい展開。SWOOPS#17のプザー・ビーターが決まり26-11とSWOOPSリードで1P終了。

【2P】 1Pの流れそのままSWOOPSの勢いは止まらない。#8の連続3ポイントシュート、#0の巧みなカットインにより、一気に点差を広げ和歌山クラブを突き放す。控えメンバーを出場させても勢いそのままに、41-27とSWOOPSがリードし、2P終了。

【3P】 後半に入ってもSWOOPSが主導権を握る。常に15点差をつけたまま安定した試合運びを続け和歌山クラブを圧倒する。攻守とも危なげない展開をみせたSWOOPSが60-45とリードを広げ3P終了。

【4P】 和歌山クラブは#6のバスケットカウント、#4がシュートを決め意地を見せる。しかし、流れはSWOOPSのまま。和歌山クラブに隙を与えず、力の差を見つけたSWOOPSが74-55で勝利し、決勝進出を決めた。

記入者 竹田